IMAGENICS

HIGH DEFINITION IP TRANSMITTER

HDIP-100

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

HDIP-100は、アナログコンポーネント映像信号入力（1080i/720p/480p/480i）と2chアナログ音声信号入力をMPEG2-TS形式にエンコードし、IPネットワークを通じてストリーミング伝送します。
映像伝送の配線にはLANケーブル(100BASE-TX カテゴリー5)を使用するので、設置／取り回しが容易です。
MPEG-TSストリーミングデータの視聴はパソコン上の専用ソフトで行います。IPマルチキャストアドレス送信に対応します。複数のパソコンで同時視聴が可能です。
この取扱説明書をよくご覧になった上、保証書と共に本書をいつでも見られる場所に保管ください。

安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。
その表示を無視して、誤った取り扱いをする事によって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してからお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある事を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性がある事を示しています。

絵表示の意味(絵表示の一例です)

△	注意（警告を含む）を促すものです。例えば ⚠ は「感電注意」を示しています。
⊘	禁止行為を示すものです。例えば ⊘ は「分解禁止」を示しています。
●	行為を強制したり指示したりするものです。例えば ● は「プラグを抜くこと」を示しています。

⚠警告	
本機は日本国内専用です。交流１００Ｖ、５０Ｈｚ･６０Ｈｚの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。交流２００Ｖ系の電源でご使用になられる場合は、当社営業窓口にご相談ください。	●
電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工したり、傷つけたり、重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一電源コードが傷んだら、当社サービス窓口に修理をご依頼ください。	⊘
内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口にご相談ください。	●
本機から煙や異音がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口にご相談ください。	●
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。 感電の原因となることがあります。	⊘
直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。 上記のような場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。	⊘
通風孔をふさがないでください。他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。布などをかけたり、じゅうたんやふとんなど柔らかい物の上に置いたりして、通風孔をふさがないでください。放熱をよくするため、他の機器との間は少し離してください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器との間にすき間をあけてください。過熱して火災や感電の原因になることがあります。	⊘

⚠注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手で電源プラグにさわらないでください。 感電の原因になることがあります。	
定期的に電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため（トラッキング現象）プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。	
移動させるとき、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。	
お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
分解、改造などをしないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。	

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

---- 目　次 ----

HDIP-100 の特長

HDIP-100 は、アナログコンポーネント映像信号入力（1080i/720p/480p/480i）と 2ch アナログ音声信号入力を MPEG2-TS 形式にエンコードし、IP ネットワークを通じてストリーミング伝送します。
MPEG-TS ストリーミングデータの視聴はパソコン上の専用ソフトで行います。

主な特長

- HD 映像信号入力(1080i/720p)に対応しており、高詳細な映像の伝送が可能です。
- RJ-45 イーサネットインタフェースは 100BASE-TX に対応しており、安価な LAN ケーブル(100BASE-TX カテゴリー5)での配線が可能です。
- IP マルチキャストアドレス通信に対応しています。複数のパソコンでの同時視聴が可能です。
- 視聴はパソコン上の専用再生ソフトウェアで行います。MPEG2 圧縮形式を採用しており比較的スペックの低いパソコンでのデコードに対応しています。既存の資産の流用が可能です。
- TCP/IP を利用した専用のリモートコントロールソフトウェアでパソコンからの遠隔操作が可能です。
- 映像入力同期検出した場合に自動再生開始できる機能を有しており、電源 ON のみで MPEG-TS ストリーミングデータの送信が可能です。
- フラッシュ ROM を搭載しており、電源 OFF しても設定項目を保存します。

同　梱　品	
取扱説明書	１部（本書）
保証書	１部
電源コード(2P-3S)	１本
ラックマウント金具	１セット

万一、不足している物がある場合は直ちに弊社営業所までご連絡ください。

1．ファーストセットアップ（必ずお読みください！）

本機を使用するには、少なくとも次の項目にご注意ください。
また、ファーストセットアップが完了するまではLANケーブルを本機に接続しないでください。

1-1. IPアドレスとポート番号の設定

本機を動作させるには、各種IPアドレスとポート番号の設定が必要です。
工場出荷時の設定は以下の通りです。

キャストモード：ユニキャスト
本体IPアドレス：192.168.0.195
本体コマンド受信ポート番号：51311
送信先IPアドレス：192.168.0.193
送信先ポート番号：51310
デフォルトゲートウェイ：0.0.0.0
サブネットマスク：255.255.255.0

設定方法については、『7-1. 各モード設定の解説』を参照ください。

IPアドレスは値によって通信可能な範囲（スコープ）が決められています。Cランクのプライベートアドレス(192.168.x.x)以外の値を設定する場合はローカルネットワーク外部への通信となる場合がありますのでご注意願います。
また、ポート番号もアプリケーション毎に使用可能な番号が予約されています（例HTTPプロトコルは80番のポートを使用）。
ご使用の環境に合わせたIPアドレス/ポート番号を設定してください。

1-2. エンコードビットレートの設定

工場出荷設定時は、SD映像信号6 Mbps、HD映像信号18 Mbps、音声384 kbpsに設定されています。ご使用の環境に合わせて適切なビットレートを設定してください。なお通信ビットレートは映像エンコードビットレートの約1.2倍です。
例）映像エンコードビットレート10 Mbpsで音声エンコードビットレート384 kbpsの場合、通信ビットレートは約12 Mbpsとなります。

設定方法については、『7-1. 各モード設定の解説』を参照ください。

1-3. セキュリティ対策ソフトウェアの設定

パソコンにセキュリティ対策ソフトウェア（ノートンインターネットセキュリティ、トレンドマイクロウィルスバスター等）がインストールされている場合や Windows 標準のファイヤウォールが機能している場合、本機からの通信を遮断します。本機に付随するソフトウェアが使用するプロトコル、ポート番号での通信を許可するように設定する必要があります。
設定方法は、セキュリティ対策ソフトウェアによって異なりますので、ご使用中のソフトウェアの取扱説明書を確認し設定してください。
本機を工場出荷時の設定のまま使用する場合は以下の様に通信の許可設定をしてください。

通信プロトコル:TCP 方向:送受信 ポート番号:51311 通信元 IP アドレス:192.168.0.195
通信プロトコル:UDP 方向:受信 ポート番号:51310 通信元 IP アドレス:192.168.0.195

また、再生中の PING 送信機能を利用する場合は ICMP プロトコルの送信許可を行ってください。

1-4. ルーティングの設定

ルータを超える IP アドレス同士の通信においては通常ルーティングの設定が必要です。
ご使用の環境に合わせて設定を行ってください。
同一サブネットワーク内での通信では特にルーティングの設定は必要ありません。

1-5. MPEG2 デコードソフトウェアについて

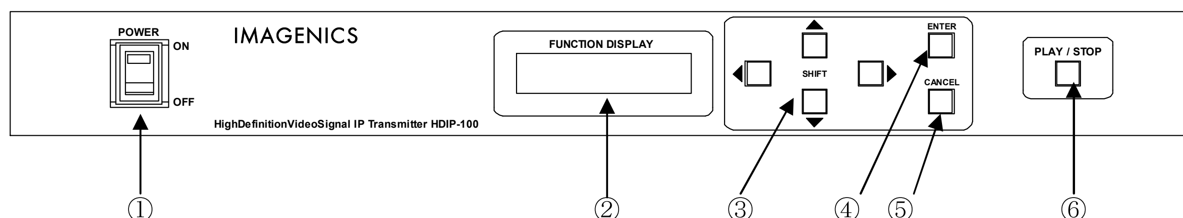
視聴用パソコンで MPEG-TS ストリーミングデータをデコードするには DirectShow に対応した MPEG2 デコーダが必要です。別途ご用意ください。
CyberLink 社の PowerDVD に付属の「CyberLink Video/SP Decoder」を推奨します。
動作確認済みバージョンは PowerDVD7/PowerDVD8/PowerDVD9 です。

２．メニュー調整項目早見表

設定メニューは全部で 18 項目あります。メニュー選択モードにてSHIFTキーの上下で項目を選択し、値の変更が可能なメニューの場合はEnterキーで項目毎の設定モードに入ります。設定モードにて値を変更した後にENTERキーを押すと変更を決定、CANCELキーを押すと変更を破棄してメニュー選択モードに戻ります。詳細な設定内容については『7-1. 各モード設定の解説』を参照してください。

SET.MENU NO.	調整/表示項目（液晶上段に表示）	工場出荷設定値（液晶下段に表示）	調整内容/備考
1	VideoMode	（設定不可）	入力映像信号種別 no sync ： 映像入力なし 480i ： 480i 映像入力あり 480p ： 480p 映像入力あり 1080i ： 1080i 映像入力あり 720p ： 720p 映像入力あり
2	VideoRate SD	06Mbps	SD 映像信号入力時の映像エンコードビットレート 3 Mbps～15 Mbps
3	VideoRate HD	18Mbps	HD 映像信号入力時の映像エンコードビットレート 11 Mbps～31 Mbps
4	AudioRate	384Kbps	音声エンコードビットレート 128 kbps 256 kbps 384 kbps
5	VideoPID	2064	映像パケット ID 0～8191 音声パケット ID と異なる値を設定してください。
6	AudioPID	2068	音声パケット ID 0～8191 映像パケット ID と異なる値を設定してください。
7	AutoPlay	OFF	起動時自動再生 ON に設定すると電源 ON 直後に再生モードの映像入力待ち状態に遷移します。
8	CastMode	Unicast	キャストモード設定 Unicast:ユニキャストアドレスへデータ送信 Multicast：マルチキャストアドレスへデータ送信
9	UnicastAddr	192.168.0.193	ストリーミングデータ送信先ユニキャストアドレス 送信先 IP アドレスを設定します。 [8.CastMode]で Unicast を指定した場合この項目で設定した IP アドレスに MPEG-TS ストリーミングデータ送信します。
10	MulticastAdr	239.1.2.3	ストリーミングデータ送信先マルチキャストアドレス 送信先 IP アドレスを設定します。 [8.CastMode]で Multicast を指定した場合この項目で設定した IP アドレスに MPEG-TS ストリーミングデータ送信します。
11	PortNo	51310	ストリーミングデータ送信先ポート番号 0～65535
12	MyIpAddr	192.168.0.195	本機 IP アドレス HDIP-100 自身の IP アドレスを設定します。
13	MyDataPort	51310	本機データポート番号 HDIP-100 自身のデータ送信ポート番号を設定します。
14	MyCmdPort	51311	本機コマンドポート番号 HDIP-100 がリモートコマンドを受信するポート番号を設定します。
15	DefGateWay	0.0.0.0	デフォルトゲートウェイ IP アドレス
16	SubnetMask	255.255.255.0	サブネットマスク
17	MacAddr	（設定不可）	MAC アドレス
18	Version	（設定不可）	ファームウェアバージョン

３．前面パネルの説明



①　電源スイッチ（POWER）

電源スイッチです。スイッチを ON 側にすると緑色の LED が点灯して電源が入ります。

②　液晶表示（FUNCTION DISPLAY）

本体への設定メニュー内容や、現在の状態等が表示される液晶表示部です。
液晶表示部のアクリルパネルを強く押さないでください。破損する恐れがあります。

③　シフト押しボタン（上下左右 4 方向）

メニュー選択モードや設定モードでの操作で使用します。

④　決定押しボタン（ENTER）

待機モードからメニュー選択モードへの遷移、メニュー選択モードから設定モードへの遷移、設定モードでの値の決定に使用します。

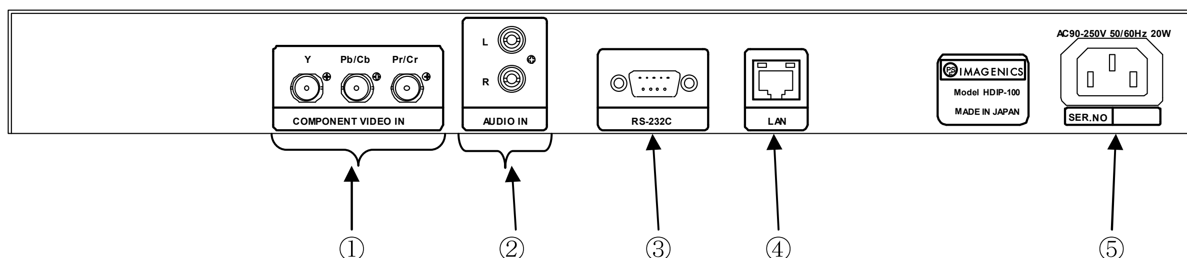
⑤　キャンセル押しボタン（CANCEL）

設定モードで変更を破棄してメニュー選択モードへの遷移、メニュー選択モードから待機モードへの遷移、再生モード映像入力待ち状態から待機モードへの遷移へ使用します。

⑥　再生停止押しボタン（PLAY/STOP）

待機モードと再生モード間の遷移に使用します。

４．背面パネルの説明



①　アナログ映像入力（INPUT　Y Pb/Cb Pr/Cr 各 75Ω BNCx3）

本機に入力するアナログ色差信号をここから入力します。
各種信号形式は自動判別動作します。入力信号形式については、『10-1. 本体仕様』を参照ください。

②　アナログ音声入力（INPUT　アンバランス L R）

本機に入力するアナログ音声信号をここから入力します。

③　RS-232C 入出力（D-SUB9 ｵｽ）

保守用

④　LAN 入出力（RJ45 100BASE-TX）

MPEG-TS ストリーミングデータの出力と、リモートコマンドの入出力用

⑤　電源入力(AC　IN　3S)

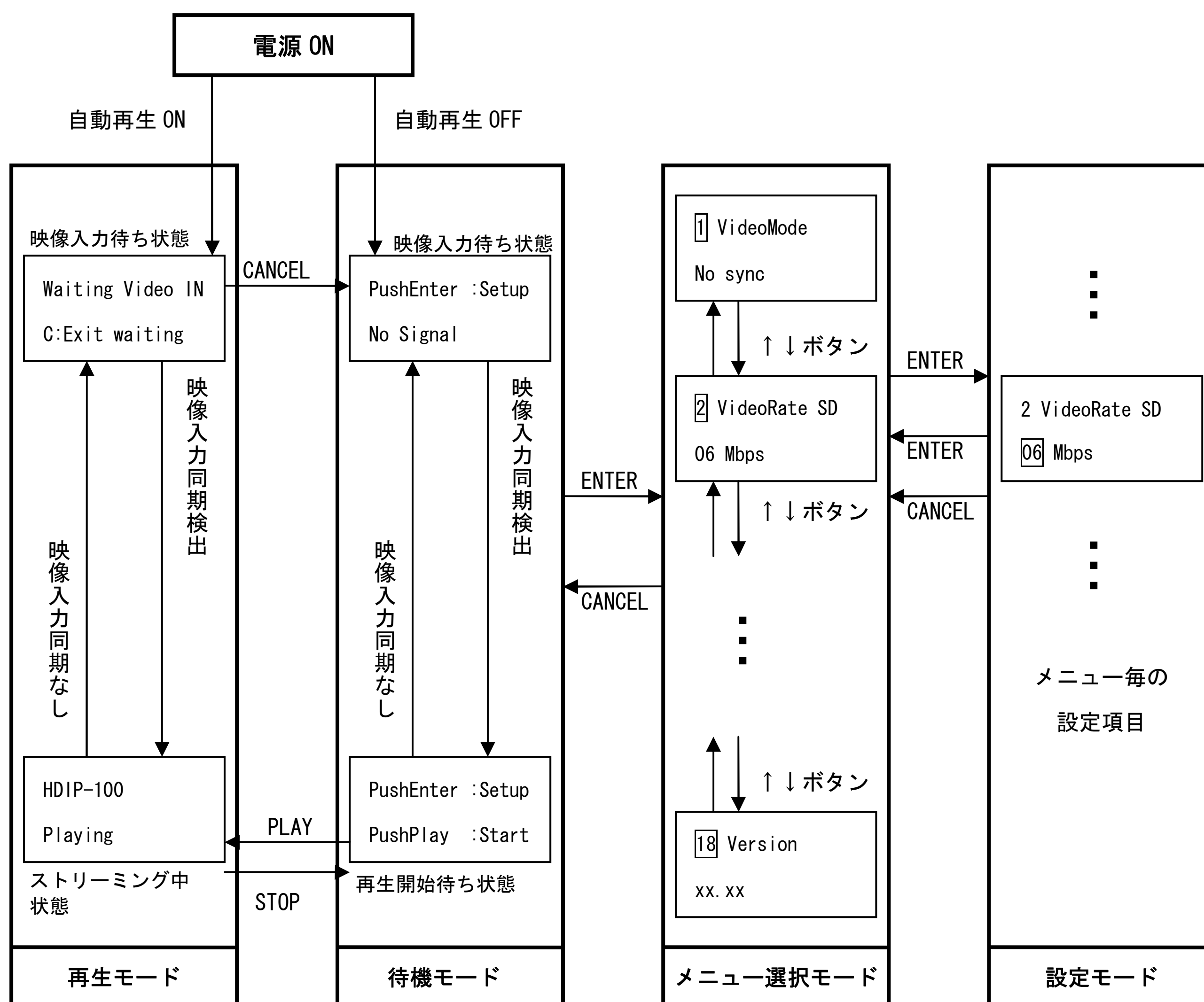
付属の電源コードを使用して本機に電源を供給します。付属の電源コードは国内専用の AC100V 用です。

AC200V 系電源で使用される場合は、必ず電源コードを AC200V 用に変更してください。

５．機器状態の遷移ついて

本機では各モードにおいて操作可能な押しボタンが点灯するようになっています。
点灯したキーに従って操作してください。
待機モードから再生モードへの遷移は映像入力同期が取れている場合にのみ可能です。
自動再生が ON になっている場合は電源 ON 直後に再生モードの映像入力待ち状態に遷移します。
再生モードのストリーミング中状態にて映像入力同期が検出できなくなった場合は映像入力待ち状態になります。

各モードにおける液晶表示部の状態は以下の様になります。



６．基本操作方法について

6-1. 待機モードと再生モードの遷移について

電源起動後は「待機モード：映像入力待ち状態」に遷移し、液晶表示部は以下の表示になります。

```
PushEnter :Setup
No Signal
```

(待機モード：映像入力待ち状態)

待機モードにて映像信号が入力されており、同期が取れている場合「待機モード：再生開始待ち状態」に遷移し、以下の表示になります。

```
PushEnter :Setup
PushPlay  :Start
```

(待機モード：再生開始待ち状態)

上記の状態で PLAY/STOP キーを押すと「再生モード：ストリーミング中状態」に遷移し、ストリーミングを開始します。ストリーミング中は以下の表示になります。

```
HDIP-100
Playing
```

(再生モード：ストリーミング中状態)

「再生モード：ストリーミング中状態」の時に PLAY/STOP キーを押すと待機モードに遷移します。また、再生モード中に映像入力信号同期が取れなくなった場合は「再生モード：映像入力待ち状態」になり、以下の表示になります。

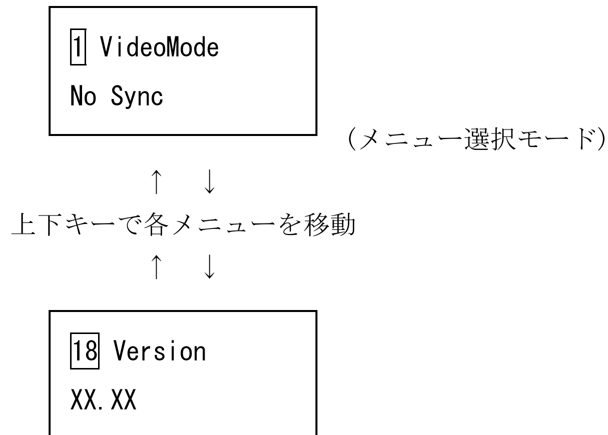
```
Waiting Video IN
C:Exit waiting
```

(再生モード：映像入力待ち状態)

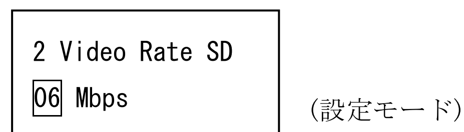
「再生モード：映像入力待ち状態」で CANCEL キーを入力すると「待機モード：映像入力待ち状態」に遷移します。

6-2. メニュー選択モードと設定モードの遷移について

待機モードにて ENTER キーを押すとメニュー選択モードに遷移し、液晶表示部は項目 1 番のメニューを表示します。上下キーを押すと項目が変わり、項目毎の状態を表示します。



設定変更が可能な項目で Enter キーを押すと設定モードに遷移します。
（以下は SD 映像信号入力エンコードビットレート設定の例）



SHIFT キーで値を変更した後、変更を決定する場合は ENTER キーを
変更を破棄する場合は CANCEL キーを押してメニュー選択モードに遷移します。

メニュー選択モードにて CANCEL キーを押すと待機モードに遷移します。

7．メニュー選択モード/設定モードについて

7-1. 各設定項目の解説

1. 入力映像信号種別

```
1 VideoMode
No Sync
```

設定の可否：不可

表示/設定内容：

no sync ： 映像入力同期なし
480i ： 480i 映像入力有り
480p ： 480p 映像入力有り
1080i ： 1080i 映像入力有り
720p ： 720p 映像入力有り

初期値：なし

備考：

映像入力信号種別を表示します。
同期を取ることができない場合は 「no sync」表示となります。

2. SD 映像信号入力時の映像エンコードビットレート

```
2 Video Rate SD
06 Mbps
```

設定の可否：可

表示/設定内容：

3～15 Mbps の値を設定します。

初期値：6 Mbps

備考：

480i/480p 映像信号入力時の映像エンコードビットレートを設定します。

3. HD 映像信号入力時の映像エンコードビットレート

```
3 Video Rate HD
18 Mbps
```

設定の可否：可

表示/設定内容：

11～31 Mbps の値を設定します。

初期値：18 Mbps

備考：

1080i/720p 映像信号入力時の映像エンコードビットレートを設定します。

4.音声エンコードレートビットレート

設定の可否：可

表示/設定内容：

128 kbps/256 kbps/384 kbps のいずれかの値を設定します。

初期値：384 Kbps

備考：

なし

4 AudioRate
384 kbps

5. MPEG-TS 映像パケット ID

設定の可否：可

表示/設定内容：

0～8191 のいずれかの値を設定します。

初期値：2064

備考：

特に指定がなければ初期値(2064)を使用してください。

MPEG-TS 音声パケット ID と同じ値の設定はできません。

5 Video PID
2064

6. MPEG-TS 音声パケット ID

設定の可否：可

表示/設定内容：

0～8191 のいずれかの値を設定します。

初期値：2068

備考：

特に指定がなければ初期値(2068)を使用してください。

MPEG-TS 映像パケット ID と同じ値の設定はできません。

6 Audio PID
2068

7. 起動時自動再生開始設定

設定の可否：可

表示/設定内容：

ON:自動再生許可

OFF:自動再生しない

初期値：OFF

備考：

ON に設定した場合は電源起動直後に再生モードの映像入力待ち状態に遷移します。この状態で映像信号入力同期を検出すると、ストリーミングを開始します。**あらかじめご使用の環境に合わせた各種設定を行ったうえで**本モードの設定を行ってください。

OFF に設定した場合は電源起動直後に待機モードに遷移しユーザーの操作を待ちます。

7 Auto Play
OFF

8. キャストモード

設定の可否：可

表示/設定内容：

Unicast：ユニキャストモード

Multicast：マルチキャストモード

初期値：Unicast

備考：

映像パケットの送出方法を設定します。

Unicastを選択した場合は「9. ストリーミングデータ送信先ユニキャストIPアドレス」で設定したIPアドレスへMPEG-TSストリーミングデータの送信を行います。単一の送信相手を指定してデータ送信をします。（1対1通信）

Multicastを選択した場合は「10. ストリーミングデータ送信先マルチキャストIPアドレス」で設定したIPアドレスへMPEG-TSストリーミングデータの送信を行います。複数の送信相手に対してデータを送信します。（1対N通信）

```
8 CastMode
Unicast
```

9. ストリーミングデータ送信先ユニキャストIPアドレス

設定の可否：可

表示/設定内容：

ユニキャストモードで使用する送信先IPアドレスを設定します。

初期値：192.168.0.193

備考：

IPV4プロトコルに基づいてクラスA～C(0.0.0.0～223.255.255.255)の32ビットのアドレス値を設定します。

[8.キャストモード]でUnicastを指定した場合この項目で設定したIPアドレスにMPEG-TSストリーミングデータを送信します。

ご使用の環境に合わせた管理方法に従ってIPアドレスを設定してください。

```
9 UnicastAddr
192.168.  0.193
```

10. ストリーミングデータ送信先マルチキャストIPアドレス

設定の可否：可

表示/設定内容：

マルチキャストモードで使用する送信先IPアドレスを設定します。

初期値：239.1.2.3

備考：

IPV4プロトコルに基づいてクラスD(224.0.0.0～239.255.255.255)の32ビットのアドレス値を設定します。

[8.キャストモード]でMulticastを指定した場合この項目で設定したIPアドレスにMPEG-TSストリーミングデータを送信します。

マルチキャストIPアドレスの値はアプリケーション毎に制限があり一部が予約済みです。また、通信可能な範囲（スコープ）に合わせて適切な値を設定してください。

通常ローカルなネットワークでは239.0.0.0～239.255.255.255が使用可能です。

```
10 MulticastAddr
239.  1.  2.  3
```

11. ストリーミングデータ送信先ポート番号

設定の可否：可

表示/設定内容：

送信先ポート番号

初期値：51310

備考：

送信先のポート番号を指定します。

```
11PortNo
51310
```

12. 本機 IP アドレス

設定の可否：可

表示/設定内容：

本機の IP アドレスを設定します。

初期値：192.168.0.195

備考：

IPV4 プロトコルに基づいてクラス A〜C(0.0.0.0〜223.255.255.255)の 32 ビットのアドレス値を設定します。

```
12MyIpAddr
192.168.0.195
```

13. 本機ストリーミングデータ送信ポート番号

設定の可否：可

表示/設定内容：

本機がストリーミングデータを送信するポート番号を指定します。

初期値：51310

備考：

特に指定がなければ初期値のままご使用ください。

```
13MyDataPort
51310
```

14. 本機リモートコマンド送受信ポート番号

設定の可否：可

表示/設定内容：

本機がリモートコマンドを送受信するポート番号を指定します。

初期値：51311

備考：

特に指定がなければ初期値のままご使用ください。

```
14MyCmdPort
51311
```

15. デフォルトゲートウェイ

設定の可否：可

表示/設定内容：

ネットワークのデフォルトゲートウェイを設定します。

初期値：0.0.0.0

備考：

所属するネットワークの外の機器へアクセスする際に使用する「出入り口」の代表となるサーバやルータなどの機器の IP アドレスを設定してください。

デフォルトゲートウェイを使用しない場合は「0.0.0.0」を設定してください。

15DefGateWay
0.0.0.0

16. サブネットマスク

設定の可否：可

表示/設定内容：

ネットワークのサブネットマスクを設定します。

初期値：255.255.255.0

備考：

ご使用の環境に合わせた値を設定してください。

16SubnetMask
255.255.255.0

17. 本機 MAC アドレス

設定の可否：不可

表示/設定内容：

本機の MAC アドレスを表示します。

初期値：-

備考：

48 ビットの MAC アドレスを 16 進数で表示します。

17 MacAddr
XXXXXXXXXXXX

18. ファームウェアバージョン

設定の可否：不可

表示/設定内容：

本機のファームウェアバージョンを表示します。

初期値：-

備考：-

18 Version
XX.XX

８． 再生ソフトウェアについて

8-1. 再生ソフトウェアインストール方法

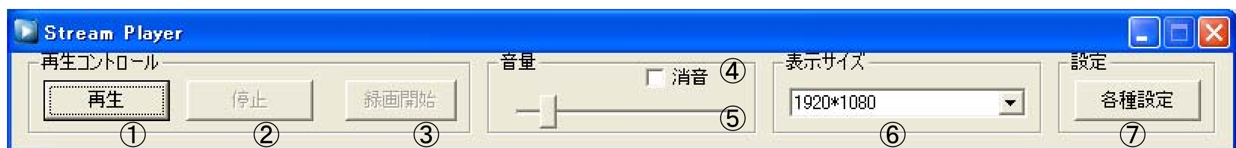
弊社ホームページから圧縮ファイルをダウンロードし、適切なフォルダに解凍してください。
付属の README.txt に従ってインストールを実施してください。

本再生ソフトウェアにはインストーラは付属しておりません。
専用 DirectShow フィルタを OS に登録すればご利用できます。
アンインストール時は専用 DirectShow フィルタの登録を解除してフォルダごと削除してください。

なお、MPEG-TS ストリーミングデータのデコードには DirectShow に対応した MPEG2 デコーダが必要です。
別途ご用意ください。

8-2. 再生ソフトウェア使用方法

再生ソフトを起動すると制御パネルが表示されます。



項目グループ毎の各種コントロールの使い方は以下の通りです。

[再生コントロール]

①再生ボタン：
映像表示用のウインドウが起動します。

②停止ボタン：
映像再生を停止し、映像表示用のウインドウを閉じます。

③録画開始ボタン：
受信したストリーミングデータを指定フォルダに保存します。
保存ファイル名はファイル作成日時を基に「*年月日_時分秒*.ts」となります。

[音量]

④スライダ：
音量調整用スライダです。左側が音量小、右側が音量大です。

⑤消音：
チェックすると消音します。

［表示サイズ］

⑥プルダウンメニュー：

映像再生ウインドウの表示サイズを指定します。

640*480, 1280*720, 1920*1080, フルスクリーンの４種類から選びます。

モニタの解像度が指定サイズを下回る場合は横幅一杯に表示します。

フルスクリーンモードからの復帰には[ALT+TAB]キーを入力してください。

［設定］

⑦各種設定ボタン：

各種設定ウインドウが起動します。

各種設定
ネットワーク設定
受信ポート番号： 51310 0～65535 ①
映像PID： 2064 0～8191 ②
音声PID： 2068 0～8191 ③
マルチキャスト受信設定
マルチキャストアドレスで受信する ④
マルチキャストIPアドレス: 239 . 1 . 2 . 3 ⑤
224.0.0.0～239.255.255.255
PING設定
⑥ 再生中にPINGを送信する PING送信先IPアドレス: 192 . 168 . 0 . 195 ⑦
録画ファイル保存先設定
C:¥ 保存先設定 ⑧
録画設定
録画時間: 0 分 ⑨ 繰り返し録画 ⑩
0分指定で時間指定無し
OK キャンセル
起動時自動再生開始処理設定
起動時に再生を開始する ⑪ 再生開始遅延: 60秒 ⑫

項目グループ毎の各種設定ウインドウの使い方は以下の通りです。

［ネットワーク設定］

①受信ポート番号：

ストリームデータを受信するポートを指定します。

②映像 PID：

映像パケット ID を指定します。

③音声 PID：

音声パケット ID を指定します。

［マルチキャスト受信設定］

④マルチキャストアドレスで受信する：

チェックするとマルチキャストで受信します。

⑤マルチキャスト IP アドレス：

マルチキャスト IP アドレスを指定します。

［PING 設定］

⑥再生中に PING を送信する：

チェックすると PING メッセージを 1 分間隔で送信します。

スイッチングハブ上の MAC アドレステーブルが消去されるのを防止します。

⑦PING 送信先 IP アドレス：

PING の送信先である HDIP-100 本体の IP アドレスを指定します。

［録画ファイル保存先設定］

⑧保存先設定ボタン：

フォルダ参照ウインドウが起動します。フォルダ参照ウインドウで保存先の指定をします。

［録画設定］

⑨録画時間：

録画時間を指定します。指定時間になると録画を停止します。

０分を指定すると録画停止ボタンを押すまで録画を継続します。

⑩繰り返し録画：

チェックすると「録画時間」で指定した時間が経過した場合、

録画を停止せずに新しいファイル名で録画ファイルを生成し録画を継続します。

［起動時自動再生開始処理設定］

⑪起動時に再生を開始する：

チェックすると起動後に自動で再生を開始します。

再生ソフトウェアを OS のスタートアップに登録しておけば電源 ON だけで再生を開始できます。

⑫再生開始遅延時間：

起動時の自動再生開始までの時間を 15 秒単位で 0～180 秒まで設定できます。

OS 起動直後のビジー時間を避けて再生を開始することができます。

［その他注意点］

録画処理において、ディスク空き容量が 5GB 未満になった場合に以下の処理をします。

- 繰り返し録画の項目をチェックしていない場合は、録画を停止します。
- 繰り返し録画の項目をチェックしている場合は、ディスク空き容量が 5GB 以上になるまで録画ファイル保存先フォルダの中の古いファイルを自動で削除します。（録画は継続します）

9． リモートコントロールソフトウェアについて

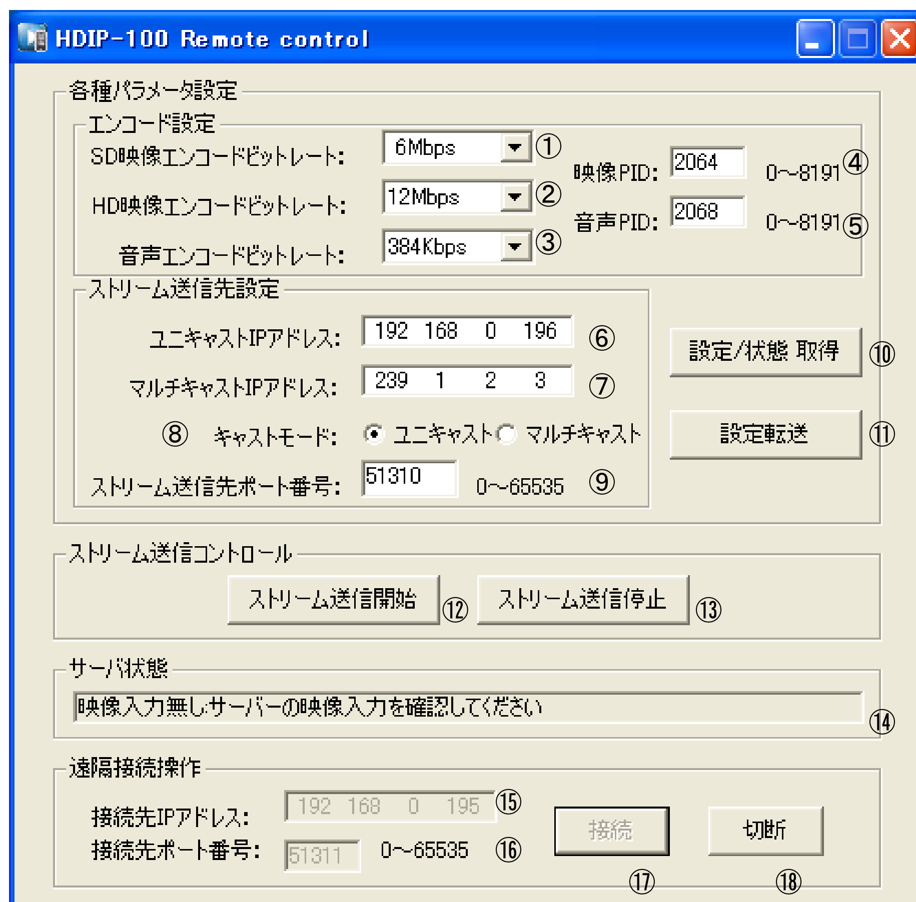
9-1. リモートコントロールソフトウェアインストール方法

弊社ホームページから圧縮ファイルをダウンロードし、適切なフォルダに解凍してください。

本リモートコントロールソフトウェアにはインストーラは付属していません。
アンインストール時はフォルダごと削除してください。

9-2. リモートコントロールソフトウェア使用方法

リモートコントロールソフトウェアを起動すると以下のウインドウが表示されます。



項目グループ毎の各種コントロールの使い方は以下の通りです。

［エンコード設定］

①SD 映像エンコードビットレート：

SD 映像信号のエンコードビットレートを指定します。3～15 Mbps

②HD 映像エンコードビットレート：

HD 映像信号のエンコードビットレートを指定します。11～31 Mbps

③音声エンコードビットレート：

音声信号のエンコードビットレートを指定します。128/256/384 kbps

④映像 PID：

映像パケット ID を指定します。通常は初期値で問題ありません。

⑤音声 PID：

音声パケット ID を指定します。通常は初期値で問題ありません。

［ストリーム送信先設定］

⑥ユニキャスト IP アドレス：

ユニキャストモード時の送信先 IP アドレスを指定します。

⑦マルチキャスト IP アドレス：

マルチキャストモード時の送信先 IP アドレスを指定します。

⑧キャストモード：

ユニキャスト／マルチキャストモードの指定をします。

⑨ストリーム送信先ポート番号：

パソコンでストリームデータを受信するポート番号を指定します。

［各種パラメータ設定］

⑩設定/状態取得ボタン：

HDIP-100 から現在の設定値を読み込んで表示します。

設定変更中の項目は HDIP-100 本体で保持している値にリセットされます。

⑪設定転送ボタン：

HDIP-100 へ設定値を転送します。

［ストリーム送信コントロール］

⑫ストリーム送信開始ボタン：

ストリーミング送信を開始します。

⑬ストリーム送信停止ボタン：

ストリーミング送信を停止します。

［サーバ状態］

⑭HDIP-100 本体の状態を表示します。

［遠隔接続操作］

⑮接続先 IP アドレス：

サーバ(HDIP-100)の IP アドレスを指定します。

⑯接続先ポート番号：

サーバ(HDIP-100)のリモートコマンド受付用ポート番号を指定します。

⑰接続ボタン：

サーバに接続します。

⑱切断ボタン：

サーバへの接続を終了します。

［その他注意点］

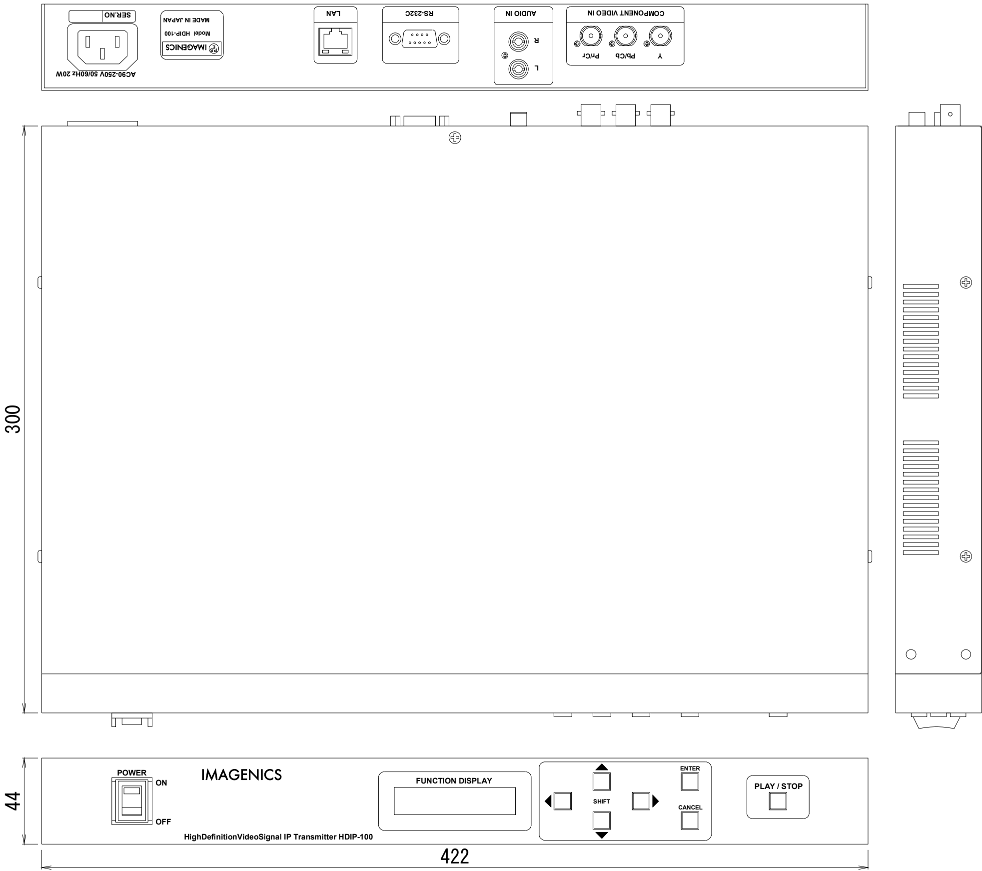
リモートコントロールソフトで HDIP-100 本体にアクセスできるのは同時に 1 台のみです。複数の端末からの同時制御はできません。

１０．主な仕様

10-1. 本体仕様

映像符号化方式	MPEG-2ビデオ（ISO/IEC 13818-2）準拠
映像圧縮ビットレート	SD映像信号：3 Mbps 〜 15 Mbps HD映像信号：11 Mbps 〜 31 Mbps
音声符号化方式	MPEG-1オーディオレイヤ2(ISO/IEC 11172-3) 準拠 オーディオ
音声圧縮ビットレート	128 kbps、256 kbps、384 kbps
多重化方式	MPEG-2システム(ISO/IEC 13818-1) 準拠 トランスポートストリーム(TS)
伝送ビットレート	5 Mbps 〜 38 Mbps（映像圧縮ビットレートの約1.2倍）
映像入力端子	コンポーネントビデオ信号 Y,Pb,Pr(Y,Cb,Cr)
	Y:1.0 V(p-p) Pb,Pr(Cb,Cr):0.7 V(p-p) 各75 Ω BNC 1系統
対応解像度	1080i 1920 pixel x 1080 line x 29.97 Hz
	720p 1280 pixel x 720 line x 59.94 Hz
	480p 720 pixel x 480 line x 59.94 Hz
	480i 720 pixel x 480 line x 29.97 Hz
音声入力端子	-10 dBu 約40 kΩ RCAステレオピンジャック １系統
RS-232C端子	保守用 ×１
ネットワークインタフェース	100BASE-TX(RJ45)×１
ネットワークプロトコル	データストリーミング: UDP/IP リモート制御：TCP/IP
配信方法	ユニキャスト／マルチキャスト
メモリー機能	17種類（バックアップ寿命半永久）
動作温度湿度	0 ℃ 〜 40 ℃ 20 %RH 〜 90 %RH（但し結露無きこと）
保存温度湿度	-20 ℃ 〜 70 ℃ 20 %RH 〜 90 %RH（但し結露無きこと）
電源	AC 90 V 〜 AC 250 V 50 Hz・60 Hz 20 W（最大）
外形寸法（mm）	幅422 mm 高さ44 mm 奥行300 mm （突起物を含まず）
質量	約5.0 kg
付属品	EIA規格ラックマウント金具 1組 国内専用電源ケーブル1本(2P-3S)

外観図



300
44
422
POWER
ON
OFF
IMAGENICS
FUNCTION DISPLAY
ENTER
SHIFT
CANCEL
PLAY / STOP
HighDefinitionVideoSignal IP Transmitter HDIP-100

10-2. 再生側ソフトウェア仕様

推奨スペック（以下スペックは動作を保証するものではありません）

対応OS	Windows XP／Windows Vista
ビデオカード	DirectX9.0以降に対応したビデオカード
CPU	Pentium4 2.4 GHz 以上／CoreDuo 2.0 GHz 以上
メモリー	1GB 以上
HDD空き容量	インストール時 500 MB以上、ストリーミングデータ保存時 5 GB 以上
ネットワークインタフェース	100BASE-TX
MPEG2デコーダ	DirectShowに対応したMPEG2デコーダ(別途ご用意ください)
その他機能	ストリーミングデータ保存機能 （ディスク空き容量5GB以上必要です。） TCP/IPを利用したリモートコントロール機能 （HDIP-100本体にアクセスできるリモート端末は同時に１台のみです。）

10-3. その他仕様

コーデック遅延時間は約１.0秒です。（ネットワーク伝送遅延を除きます）

通信帯域が不足し回線が輻輳した場合、視聴中の映像及び音声が乱れる場合があります。

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

製造元　イメージニクス株式会社

お問い合わせは下記営業本部または営業所までおねがいします。

本社　技術本部	〒182-0022	東京都調布市国領町 1-31-5 TEL 042-440-7811　FAX 042-440-7812
営業本部	〒150-0043	東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F TEL 03-3464-1401　FAX 03-3477-2216
大阪営業所	〒534-0025	大阪市都島区片町 2-2-48 MID 京橋ビル 3F TEL 06-6354-9599　FAX 06-6354-9598
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南 1-10-5 第 2 博多偕成ビル 4F TEL 092-483-4011　FAX 092-483-4012

Home Page　www.imagenics.co.jp

この印刷物は古紙配合率 100%再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

0904SG V1.0